

図書館通信

第 19 号 10月3日(金)
名古屋経済大学
高蔵高等学校・中学校 発行

「読書の秋」、ぜひ図書館へ来館ください！

怒濤の「扇祭週間」が終わりました。皆さん、「扇祭」を楽しめましたか。次の大きな行事として、10月14日(火)から始まる中間試験を控えていますが、勉強の合間に読書でもいかがでしょうか。試験勉強や読書に最適な図書館。皆さんの来館を待っています。

さて、最近読んで、おもしろいと思った本を2冊紹介します。一つは、**帚木蓬生『ネガティブ・ケイパビリティ 答えの出ない事態に耐える力』(朝日選書、2017年)**です。聞いたことのない語を疑問に思い、本書を手にとってみました。ネガティブ・ケイパビリティとは、「どうにも答えの出ない、どうにも対処しようのない事態に耐える能力」、「性急に証明や理由を求めずに、不確かさや不思議さ、懷疑の中にいることができる能力」を意味します。世の中には、解決できない問題がたくさんあります。ああでもない、こうでもない、と悩み続けるからこそ、ネガティブ・ケイパビリティは人生での苦難を乗り越える力として発揮されると、著者は言います。同時に、ネガティブ・ケイパビリティは、「人間の最高の財産」と評されることもある「共感」、つまり「相手を思いやる心」の土台になるとも主張しています。他者という、自分にとっては「わけの分からない」「不可思議な」存在。そんな相手から逃げることなく、彼／彼女に寄り添い、その人を深いところで理解しようと努力し続けることが、「共感」を育むことになると思います。精神科医にして作家でもある著者の体験談が、本書に詰まっています。それらを読むと、ネガティブ・ケイパビリティをより具体的にイメージすることができるでしょう。

もう一冊は、**後藤遼太・大久保真紀『ルポ 戦争トラウマ 日本兵たちの心の傷にいま向き合う』(朝日新書、2025年)**です。興味深い内容に圧倒され、一挙に読み終えました。本書は、旧軍兵士や戦災者たちが戦時中に負ったPTSD(心的外傷後ストレス症)が、戦後の彼らの家庭生活・家族関係を著しく歪めてきた実相を報告したドキュメントです。2023年から朝日新聞等で連載された記事を再構成したものです。本書のねらいとして、「戦争トラウマという戦争の影響は地続きで、いまにつながり、生活の中に潜んでいるのだということを、ひとりでも多くの方に感じていただき、戦争を身近なものとして捉え、考える一助にしていいただければと願っています」と記されています。本書を通読すれば、そのねらいは果たされるかと思います。第1(本人)世代の「戦争トラウマ」が、第2(子)・第3(孫)世代にもたらした苦しみが、生々しい事実により語られています。本書に登場する関係者の証言を少し読むだけでも、80年前の戦争が「現在進行形の社会問題」であることを感じ取れるのではないのでしょうか。



★ 過酷な戦場体験が、おやじを廃人にした。その苦しみは、何年経っても子や孫の精神を苛む。我々の戦争は終わっていない。そう訴え続けることが、私たちの責務だ。

★ 空襲が人にもたらすのは、生命や身体の破壊だけではない。人間が人間たりうるものの破壊、つまり『人間性の破壊』であり、『心の破壊』だ。空襲被害者の現在進行形のトラウマは、戦後日本でも長い間見過ごされてきた。いまでも続く戦火の下で、被害者はトラウマを受け、その精神は長く苛まれ続けることを、私たちは受け止めなければならない。



高蔵図書館Instagramはこちら⇒ TAKAKURA_LIBRARY

政治の今を 見つめよう!

政治や選挙への興味や関心を高めていただくための市民講座です。

受講生
募集

令和7年度

ナゴヤ・シティ・ カレッジ

受講無料

第1回

選挙で世界は変わった ―あなたはどうする?―

日時 11月1日(土)午後2:00~3:30

講師 名古屋大学名誉教授 小野耕二氏

定員
150名
程度

第2回

見せますテレビ選挙報道の舞台裏

―調査に見る有権者の選択と今後の政治の方向性これからのメディアの役割とは―

日時 11月15日(土)午後2:00~3:30

講師 CBCテレビ論説室 特別解説委員 横地昭仁氏

定員
150名
程度

対象 名古屋市内在住・在勤・在学の方

申込方法

右の申込フォームにて必要事項を入力、または往復はがきに
受講希望日程、住所、氏名、ふりがな、電話番号を明記し、
名古屋市選挙管理委員会事務局までお申込みください。
申込多数の場合は、抽選により参加者を決定します。
ご参加いただける方には10月27日(土)までにご連絡します。

申込フォームはこちらから。名古屋市公式ウェブサイトからも確認いただけます。

申込期限

10月23日(土)必着

申込先
(問合先)

〒460-8508 (住所不要) 名古屋市選挙管理委員会事務局
TEL:052-972-3316
E-Mail:a3316@senkyokanri.city.nagoya.lg.jp

この印刷物に掲載されている情報は名古屋市公式ウェブサイトでもご覧いただけます。
トップページ>市政情報>選挙>啓発事業「もっと政治に関心を」>令和7年度ナゴヤ・シティ・カレッジについて

会場

愛知学院大学 名城公園キャンパス
キャッスルホール1階 1101教室
(名古屋市区名城三丁目1-1)



名古屋市・区選挙管理委員会 明るい選挙名古屋市・区推進協議会

このチラシは図書館に置いてあります。興味のある人は、ぜひお持ちください。